



高輪台

1月号

港区立高輪台小学校

〒108-0074 東京都港区高輪2-8-24

<http://takanawadai-es.minato-ky.ed.jp/>

TEL: 03(5447)0616

FAX: 03(5447)5335

㊦くましく ㊧しこく ㊨かよく ㊩くわくする ㊪れにとっても ㊫ごちのよい 小学校

「癸卯」年は、「『飛躍』し『向上』する」年

校長 細川 力



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

2023年が始まりました。今年も、一日一日を大切に子どもたちと楽しく元気に過ごしていきたいと思ひます。

さて、今年の干支は「癸卯（みずのとう）」年です。昨年もご紹介しましたが、この「干支」の「干」は、甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸の「十干」からできています。「支」は、子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥の

「十二支」からできています。「干支」とは、「干」と「支」を組み合わせてできていますので、一巡するには60年もかかります。「癸卯」も60年ぶりということです。

では、「癸卯」年は、どんな年になるのでしょうか。「癸」には「物事の終わり」と始まり、「卯」には「冬の門が開き、飛び出る」という意味があります。また、「癸」は「揆」という文字の一部であることから「春の間近でつぼみが花開く直前である」、「卯」は「茂」という字が由来であることから「春の訪れを感じる」という意味があるそうです。これらを総合的に考えると、「癸卯」には、「これまでの努力が花開き、実り始める」という意味が考えられます。今年も、とても、縁起のよい年だということと言えそうです。

また、今から60年前の1963年、前回の「癸卯」年の出来事を調べてみると、

- ・日本初の横断歩道が大阪に設置
- ・大相撲 大鵬が史上初の6場所連続優勝
- ・日本初の高速道路「名神高速道路」が開通
- ・新千円札発行

等の出来事がありました。

これらに共通することは、どれも「初」や「新」ということです。今年も、自分の力を信じて新しいことにチャレンジしてみると、成功する年なのかもしれません。

皆さんは、今までに、

- ・自分には無理だろうと勝手にあきらめていたことはありませんか。
- ・いつの間にか自分自身でできる限界を決めて後悔したことはありませんか。
- ・やりたいけど、挑戦していないことはありませんか。

今年も、自分の殻を破るチャンスのある年にとらえて、初めてのことや新しいことをがんばって挑戦してみたいかがでしょうか。「兎の上り坂」ということわざがありますが、物事がよい条件に恵まれて早く進むこと、そんな勢いのある年になるのかもしれない。だからこそ、挑戦する気持ちを常に持って過ごすことで、きっと、「癸卯」年としての一年間が、子どもたちや皆様にとって「『飛躍』し『向上』できる」年となり、さらに成長していける年になると思ひます。今年も皆様方の益々のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

<1月行事予定>

日	曜	学校行事予定等	放課後
1	日	元日	
2	月		
3	火		
4	水		
5	木		
6	金		
7	土	冬季休業日終	
8	日		
9	月	成人の日	
10	火	始業式 4時間授業 計測(5・6年)	
11	水	4時間授業 給食始 席書会 計測(3・4年)	
12	木	安全指導 席書会 計測(1・2年)	2年
13	金	席書会	
14	土		
15	日		
16	月	全校朝会 授業参観	4年
17	火	ユニセフ集会 校内書き初め展(~24日)	3年
18	水	委員会活動 ユニセフ募金 花いっぱい運動	
19	木	読み聞かせ ユニセフ募金	2年
20	金	避難訓練 ユニセフ募金	5・6年
21	土	土曜授業 セーフティ教室	
22	日		
23	月	全校朝会 クラブ	4年
24	火	4年科学館	3年
25	水	4時間授業	
26	木		2年
27	金		5・6年
28	土	フレンドリータイム	
29	日		
30	月	全校朝会	4年
31	火		3年

お知らせ

本校校医の先生が教育委員会表彰を受けられました

令和3年度に、本校の学校歯科医の鈴木和幸先生が、東京都教育委員会表彰を受けられました。

本校でも、いつも温かいお声かけをいただき、児童の健康へのアドバイスをいただいています。大変お世話になっている先生です。学校保健でのご尽力に感謝を申し上げますとともに、心よりお祝い申し上げます。

また、昨年度本校の学校薬剤師を退職された南部成治先生は、27年勤続をされ、永年勤続対象者として、教育委員会より感謝状が贈られました。長年にわたり、本校の水質や空調関係にもアドバイスをいただき、児童の健康にご尽力いただきました。改めて感謝申し上げます。

年度をまたいでのご報告となりましたが、改めて皆様にお知らせします。

自転車での来校禁止についてのご協力をお願い

以前からご協力をお願いしておりますが、未だ自転車で来校する保護者の方々がおり、近隣の方々のご迷惑となっています。プール棟（増築棟）の前、セットバックの歩道拡張部分も駐輪禁止となっています。また、近隣の方の敷地内への無断駐車駐輪は絶対におやめくださいますようお願いいたします。

皆様のご理解・ご協力を重ねてお願い申し上げます。

※但し、急を要する児童のお迎えについては、この限りではありません。

1月の目標

礼儀正しく生活しよう

生活指導部

新しい年を迎え、「新年明けましておめでとうございます。」「今年もどうぞよろしくお願ひいたします。」などと、挨拶を交わしたことでしょう。挨拶をすると、とても良い気分になります。学校でも、朝会で挨拶の大切さについて話したり、年間を通してあいさつ運動を行ったりするなど、すすんで気持ちの良い挨拶ができるように指導しています。

また、時と場所に応じた言葉遣いや作法ができることが大切です。初めて会う人、久しぶりに会う人、年上の方、ゲストティーチャーの方など、様々な人との出会いの中で礼儀を学べる機会にしていきたいです。友達とのかかわり合いでも、「親しき仲にも礼儀あり」と言います。目上の人に対してはもちろん、学校生活を共にする友達との間でも、気持ちのよい挨拶や礼儀正しい言動で生活できるよう指導していきます。

6年 泉岳寺ガイド

6年 嶋 一之 大崎 龍馬 南出 葉子



総合的な学習で「泉岳寺ガイド」を行いました。5年生や保護者のみなさんに、赤穂義士や泉岳寺について調べたことを発表しました。

○泉岳寺に見学に行ったり、調べたりしているうちに、「泉岳寺ってこんなにすごい場所なのだ。」と気付きました。今回の学習を通して、高輪の町のすごいところをまた一つ知れた気がします。このことを下級生や地域の方に広めてもっと高輪の町が楽しい場所になったらいいなと思いました。(畠山裕登)

○実際に見学に行って、私たちの町にある泉岳寺について、歴史を深く知ることができました。また、泉岳寺ガイドでは、見学や学校内にある本、インターネットで調べた出来事を劇で表現しました。泉岳寺の歴史や高輪の町について、より多くの人に知ってもらえていたら嬉しいと思います。(米田篤生)

○僕は、泉岳寺ガイド実行委員だったので、「がんばらなくちゃ」と考えました。僕たちのグループは、赤穂義士について調べ、発表しました。1回目の発表が終わった後に、「説明する言葉が難しい」という問題が出てきたので、台本を書き直すなど、工夫しました。今回の発表を次に生かしていきたいと思います。(金澤奏)



4年 理科の学習

4年 熊本 温子 薄井 星児 野村 徹也 内山 隼

4年生も、2学期後半から理科室を使い始めました。子どもたちは、理科室を使って行う理科の授業をとても楽しみにしています。理科室での授業はサイエンスアシスタントの山下先生と一緒にすることも多く、専門性の高い山下先生の話に子どもたちも興味深々です。

「ものの温度と体積」「もののあたたまり方」の学習では、カセットコンロを使用して火も扱いました。火を扱う実験では、「髪の毛を結ぶ。」「袖をまくる。」「椅子をしまい、立ったまま実験を行う。」等安全に配慮しながら



理科室のきまりを守って実験をしています。授業参観でもご覧いただいたクラスもあると思いますが、保護者アンケートでも、「小学生が火を使う実験をしていると少しどきどきしましたが、しっかりできていると再確認することができました。」などのお声もいただきました。

「不思議だな。」「どうしてだろう?」「確かめてみたい!」という子どもたちの思いや、生み出した問題に対して、生活経験や既習事項を根拠に予想を立て、実験の結果から考察をまとめていくという問題解決の能力を今後も伸ばしていけるよう指導していきたいと思っています。



長縄チャレンジ

体育部 大久保 潤一



クラスで八の字跳びに挑戦します。

「タイミングを合わせて縄に入って跳ぶ」という一人一人の技術は必要になりますが、チームで声を掛け合い、協力して練習や本番に取り組むことが記録を伸ばす秘訣です。

もちろん、子どもたちは回数を競うことにフォーカスしがちです。しかし、「縄を跳ぶことが楽しい。」とか「友達と一緒にできるようになって嬉しい。」という達成感・充実感がもてるように見守っていきます。また、回数だけに注目するのではなく、自分たちの記録がどのくらい伸びたかという視点も、子ども達には伝えていきます。

ご家庭でも、縄跳びの練習がどのように進んでいるかを、お子さんと話してみてください。

席書会 書き初め展

国語部 砂村 未来

高輪台小学校では、1月12日(水)～14日(金)に「席書会」を行います。年が明けて、気持ちも新たに紙に向かい、心を落ち着けて書き初めに取り組むことで、よい1年のスタートを切りたいと思っています。子どもたちは、冬休みの課題として、手本と用紙を持ち帰りました。それぞれのご家庭において、自分のめあてをもって「書き初め」に取り組んでいたことと思います。

日本の伝統行事である「書き初め」は、年のはじめに一年の抱負や目標を書く正月行事です。その起源はとても古く、平安時代の宮中行事に由来します。昔は現在と風習も異なっており、「元日の朝に初めて汲んだ水(若水)で墨を摺り、新年の恵方の方角に向かって詩歌を書く」というものだったとのこと。

席書会は、書の上達を願い、1年の抱負を心新たにするという意味を込めて行っています。

なお、作品は1月16日(月)から24日(火)の期間、「校内書き初め展」として、1・2年生は教室前の掲示版、3年生から6年生の作品は、ワークスペースや廊下に掲示します。保護者の鑑賞につきましては、9:00～16:40となります。今回は、書き初め展のみの参観となります。ご了承ください。



漢字の力を身に付けよう!

国語部 須田 美和子

音そのものしか表すことができない平仮名や片仮名などの「表音文字」に対し、漢字は文字そのものが意味を表す「表意文字」です。漢字で表された言葉を理解することは、文章の意味を理解することの助けにもなり、読解力の向上にもつながります。

高輪台小学校では、これまで漢字検定の全員受検を推奨し、子どもたちも漢字検定合格をひとつの目標として漢字学習に意欲的に取り組むことで、漢字の力を身に付けてきました。子どもたちの努力により、高輪台小学校は団体優秀賞や団体奨励賞などの賞を毎年受賞しています。今年度より港区からの費用助成がなくなってしまったものの、漢字検定受検が子どもたちの漢字の力を伸ばすための大きな意義となっていることを考え、高輪台小学校では今年度も漢字検定を実施することにしました。今後は学校の授業でも、漢字検定に向けての学習や練習を行います。

漢字の力を身に付けるには、反復学習が不可欠です。学校だけでなく、ご家庭でも毎日少しずつ練習を続けることでしっかりと漢字の力が身に付くと思います。子どもたちが自分の目標を達成できるように応援していきましょう!



